



2023年10月27日

各位

会社名株式会社 A i m i n g
代表者名代表取締役社長 椎葉 忠志
(コード番号: 3911 東証グロース)
問合せ先取締役 経営管理部 田村 紀貴
ディビジョンディレクター
(E-mail: ir@aiming-inc.com)

2023年12月期第3四半期連結業績予想と実績との差異
および役員報酬の減額に関するお知らせ

当社は、2023年8月2日に公表いたしました2023年第3四半期（2023年1月1日～2023年9月30日）の連結業績予想と実績を比較し、下記の通り差異が生じたので、お知らせいたします。

また、役員報酬の減額を行うことといたしましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 2023年12月期第3四半期（2023年1月1日～2023年9月30日）の連結業績予想と実績の差異

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円				円 銭
予想値 (A)	15,099	312	399	△339	△8.44
実績値 (B)	13,822	△251	△118	△1,109	△27.67
増減額 (B - A)	△1,276	△563	△518	△770	—
増減率 (%)	△8.5%	△180.7%	△129.7%	△227.2%	—
(参考) 前年同四半期実績 (2022年12月期第3四半期 (非連結))	9,725	416	426	401	10.04

2. 差異の理由

2023年8月2日公表の2023年12月期第3四半期（2023年1月1日～2023年9月30日）の連結業績予想は、売上高においては、『ダンジョンに会いを求めるのは間違っているだろうか バトル・クロニクル（以下「ダンクロ」）』の配信開始および『ドラゴンクエストタクト』の3周年イベント等を鑑み、売上高が増加する見込みとしました。また、費用面においては、それらの配信やイベントに伴う広告宣伝費の投下等があることから費用が増加する見込みとしました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前四半期比（2023年12月期第2四半期親会社株主に帰属する四半期純損失160百万円）で減益予想（2023年12月期第3四半

期親会社株主に帰属する四半期純損失 339 百万円) としておりました。

この度、2023 年 12 月期第 3 四半期において、連結予想値と実績値の差異が生じたのは、主として、配信を開始した『ダンクロ』の売上高が見込みに対して 10 億円を超える未達となったためであります。売上高の減少に伴って広告宣伝費等の抑制はしたものの、結果として、売上高は予想値に対して 1,276 百万円下回り、営業利益は 563 百万円、経常利益は 518 百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は 770 百万円それぞれ下回ることとなりました。

3. 役員報酬の減額について

上記差異の内容および本日公表しました 2023 年 12 月期決算短信の連結業績予想等を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするため、以下のとおり役員報酬の減額を行うことといたしました。

(1) 役員報酬の減額の内容

代表取締役社長 月額報酬の 50%

取締役最高執行責任者 月額報酬の 25%

取締役最高財務責任者 月額報酬の 25%

(2) 対象期間

2023 年 11 月から 2024 年 3 月まで 5 ヶ月間

以 上